





# LINK

## 人と人とのつながりの中で、 自立への道を歩む3年間

自立という言葉に、皆さんはどんなイメージを持っていますか？

立正が目指す自立は、一人で何でもできるようになることではありません。  
正しいと思うことを自分で判断し、得意分野の知識と能力を最大限に活かして、  
仲間たちや社会の理想の実現に力を尽くせる人になることです。

多様性あふれる時代だからこそ、他者との関わり合いを大切にしましょう。  
個性を認め、自分と異なる意見を受け入れ、自分の主張をしっかりと伝えていく。  
やがて社会へ羽ばたくその時に、より良い生き方を選べるようになるために。

**仲間とともに、社会のために 自分の力を発揮する人を育てる**  
それが、立正の学びです。





## 生徒の表情をしっかりと見つめ、 学力、進学意欲、希望進路に合わせて 柔軟にサポートします

得意科目や苦手分野、学習進度や伸びるきっかけ、つまづくポイントは生徒によってさまざまです。だからこそ学力の伸ばし方は、生徒の数だけ異なります。

一人ひとりに目が行き届く環境を整え、面談等の対話を重ねることで、自分の個性に合った学び方を見出せるように導いていきます。



### POINT 対話重視の個別サポート

#### 日常的なコミュニケーションを大切にしています

年間の予定に組み込まれている面談以外にも、普段から言葉を交わす時間を多く持ち、生徒たちが相談しやすい雰囲気をつくることで生徒と教員が信頼関係を築けるように心がけています。

学習面においても、単に成績に対する指摘や受験校の相談だけでなく、進路指導という大きな枠組の中で教科担当教員とも連携を取りながら、具体的なアドバイスを伝えています。



### POINT 補習は随時開講

#### 「できた自分」で終わらせて、次のステップにつなげます

小テストの点数が不十分な生徒や、課題の提出が遅れがちな生徒など、担任や教科担当者が必要だと感じた時に、苦手・不得意科目の克服を目指すフォローアップ講習を開講しています。個別指導形式で行うこともあれば、苦手科目が共通している生徒を集めて講義形式で行うこともあります。特に、夏期や冬期の休暇期間には集中的に実施します。また、生徒から補習の要望がある時は、一人ひとりがしっかりと学力を伸ばしていけるように臨機応変に対応します。



### POINT グレード別選択講座 補習・特別講座の一覧 >> P.09

#### 習熟度や志望大学に合わせた特別講座を多数開講

基礎学力の定着を目指すか、発展問題に挑むか。具体的な大学の受験対策から音楽などの教養科目に至るまで、生徒の希望に応えられるように講座を用意しています。通常の時間割で選べる選択授業だけでも、毎年50~60講座を開講。少人数制の講座も多く、生徒の個性や強みを伸ばす個別指導が伝統となっています。



#### 3年間のクラス編成

	1年生		2年生				3年生			
進学クラス	進学クラス		進学文系クラス		進学理系クラス		進学文系クラス		進学理系クラス	
特別進学クラス	特別進学クラス		特進文系クラス		特進理系クラス		特進文系クラス		特進理系クラス	

#### 特別進学クラス

上位大学への進学を目指して  
高度な学力を徹底養成

特進クラスでは、1年次から大学受験を意識した指導を行います。平日7時間の授業を軸に、その学年の生徒の学習状況を見ながら、2・3年次には放課後に学力アップを目的とした補習を適宜設けています。早い段階から大学入試問題に取り組むことで、既に学んだ学習内容の復習・応用と大学進学に向けた意識を高めていきます。



	進学クラス					特別進学クラス				
	1年生	2年生		3年生		1年生	2年生		3年生	
		文系	理系	文系	理系	文系	理系	文系	理系	
外国語(英語)	6	7	7	8	8	7	7	7	8	8
国語	6	8	2	8		7	9	3	8	
地歴	4	4*				4	4*			
公民		2	2	5#		2	2		5#	
数学	6	4*	8		9	7	4	8		9
理科	4	2	10		6	4	2	10		6
必修選択				4	2				4	2
自主選択	2			6	10	2	2		6	10
宗教(道徳)	1					1				
総合学習	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他	6	10	8	2	2	6	7	7	2	2
H.R	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	35~37	35	39	29~35;29~39	38~40	37~39	39	29~35;29~39		

\* 「世界史探究」「日本史探究」「地理探究」「数学II」のうち1科目選択  
# 「世界史演習」「日本史演習」「地理演習」「政治経済」「数学」のうち1科目選択



## 授業・クラブ活動・学校行事など、あらゆる機会を通じて自ら課題を発見し、考える力を伸ばします

学校生活では授業で知識を身につけることに加えて、自分で考える力を養うことをテーマにしています。授業・クラブ活動・学校行事など、あらゆる機会を通じて“考える”ことを促し、学校生活全体を学びの場としています。こうして培った多彩な経験から興味の芽を増やしていくことで、自分の目標にふさわしい進路が選べるように導いていきます。



## 探究学習発表会 1年生・2年生対象

課題設定は「誰かのために」の視点からスタート  
まずはグループ探究で流れを体得していきます

自分で課題を設定し、情報を集め、考察し、他者に伝える(レポート作成・プレゼンテーション等)探究活動において、最も難しいステップが「課題設定」です。自分が気になること、関心のあること、解決したいこと…「自分」を軸に考えると進みにくいことも、「誰かの役に立つこと」に視点を変えるとスムーズにテーマが見つかるものです。

立正高校の探究学習はグループ探究から始まります。1年生は「地域の困り事を解決する」をテーマに、グループに分かれて探究学習のサイクルを実践。自分の考えを述べ、仲間の意見を聞き、協力してプレゼンテーションの準備を進めます。このような探究サイクルの過程で、友人との価値観の違いに気づいたり、自分の主張の根拠不足を指摘されたりすることで、多様な意見を認め合い、物事を多角的に見る力がついていきます。こうして探究の流れを体得した後、いよいよ2年生では自分でテーマを設定する個人探究に進みます。



文献調査・アンケート収集・インタビュー・情報分析…  
それぞれの方法で考察を深め、探究成果をまとめます

2年生では1年間をかけて個人探究に臨みます。自分が興味のあること、知りたいことなど、自由にテーマを設定し、仮説を立てます。

探究の進め方は基本的に自由です。図書館やインターネット上の情報収集、生徒や保護者に対するアンケート調査、外部の有識者や企業へのインタビューなど、さまざまな方法で集めた情報を元に考察を深めます。

1年生・2年生ともに、1月末の「探究学習発表会」で、その成果をアウトプットします。1年生はクラスメートに向けて、2年生はクラスごとに代表者を選び、クラス代表は学術ホールの大きなステージで学年全体に向けてプレゼンテーションをします。そのプレゼンテーション資料も自分で作成します。

### 生徒が発表した探究テーマの例[2023年度2年生]

- 「フォントについて」フォントが与える人へ印象と感情
- たまごかけごはん～その展開と可能性～
- スマホの高速充電の限界を知りたい!
- 色が人に与えるイメージ効果
- カフェインが身体に与える影響
- 人が推しをつくり推している理由とはほか

## R-PROGRAM 1年生対象

社会へ巣立つとき、自分を支えてくれる「3R」の力

10分間の朝学習として、新聞の社説やコラムなどを題材とするテーマ文を自分の言葉でまとめる取り組みが、R-プログラム(コラムリーディング)です。国語力(読む・書く・聞く・話す)を伸ばし、Research(調べる)、Read(読み取る)、Report(表現する)の3つのスキルを身につけます。

探究学習や、大学受験の小論文などで必要になるこれらの力は、年数回の練習では定着しません。1年間、継続して訓練することで自分の意見を伝える力を鍛え、思考力・表現力の向上へとつなげていきます。





03 行きたい大学よりも  
行ける大学よりも

## 生徒の描いた夢が実現できる道筋を、 責任を持って一緒に考えます

本校の進路指導は、「行ける大学」よりも「行きたい大学へ」をモットーにしています。生徒が主体的に自分の進路を決めていけるように、保護者や教員ばかりではなく、学外の方の協力も得ながら、生徒たちに考えるヒントを示します。

まず、1年生は、「オープンキャンパス」や「キャンパストークライブ」で大学への意識を高め、2年生は、「社会人になる通過点として大学を捉える」「職種や職業を知る」ことに重点を置きます。外部業者の「進学ライブ」への参加や、学部学科を知るガイダンスを通じて就職、仕事、社会について学び、いよいよ3年生。4月には、大学と専門学校の具体的な説明を聞いたうえで、志望校、進路目標を固めていきます。

高校の役割は、大学に送り出すまでではなく、生徒たちが社会に出ることを見据えて指導することです。ですから本校の教員は、生徒の描いた夢が実現できる道筋を責任を持って一緒に考えます。自分の努力に満足し、生き生きと卒業していく生徒が多いのは嬉しいことです。進路や生き方は、生徒も保護者も一人ひとり考え方が異なります。画一的な指導ではなく、皆さんとしっかり話し合っ、「〇〇のために、この進路を選んだ」と胸を張って言ってもらえるような指導を心がけています。



高校教頭・進路指導部長 平林 重郎

POINT 高校3年間のキャリアデザインプログラム

1年生

4月 キャリアガイダンス①

将来の自分を意識しながら高校生活を送れるように、あえて高校進学直後に《社会の概念・社会人とは》をテーマとするガイダンスを実施します。

11月 キャンパストークライブ

現役大学生との座談会イベントです。大学生活のイメージをより具体的にするとともに、大学選択に必要なことや高校時代にやっておくべきことなどを伺います。

6月 文理選択・特進進学選択ガイダンス

2年生に進級する際の文系・理系選択は、大学受験の入試科目に関わります。なりたい自分、学びたい学問をじっくり考えて選べるように、この時期にガイダンスを行っています。

2月 キャリアガイダンス②

《社会・企業が求める人材》がテーマのガイダンスです。今後の高校生活・大学生活に向けて「今、やるべきこと」を考え、2年進級に備えます。

2年生

7月 マイナビ進学ライブ(外部進路イベント)

ブース形式の企業・大学の説明会イベントに2年生全員が参加します。6月には事前説明会を実施し、効果的な参加方法を伝え、希望進路を具体化するための一助とします。

7月 立正DAY

立正大学による大学紹介イベントです。各学部の特徴の説明や高校生にもわかるように噛み砕いた大学の内容の講義を行います。

10月 学部学科ガイダンス

大学の広報担当者を招き、校内に合同説明会ブースを設けます。学部や学科の具体的な違いを学び、将来の目標と学問とを結びつけ、進路選びのきっかけとします。

3月 卒業生との進学懇談会(特進クラス対象)

志望校合格を果たした卒業生から、学習方法や受験期の心構えなどをディスカッション形式で聞く質問会です。身近な先輩の言葉は心に響き、大学受験に対するモチベーションが高まります。

3年生

4月 大学ガイダンス

生徒全員に事前アンケートをとり、関心のある大学を選出します。大学の入試担当者に各校校いただき、特色を説明していただくガイダンスです。

11月 出願指導ガイダンス(一般選抜希望者対象)

一般選抜での受験を予定している生徒を対象に、出願時の併願パターンなどの受験戦略を伝授します。

### 総合型・推薦型選抜にも強い!

#### 入試対策は生徒一人ひとりに個別対応

多様化する大学入試にあって、近年は総合型選抜(旧AO入試)、推薦型選抜のニーズが高まっています。これらの選抜方法は、大学・学部・学科ごとに入試対策が異なるため、しっかりと研究する必要があります。立正高校では、生徒一人ひとりに対して、志望大学に向けた対策を生徒と一緒に考えていきます。小論文や自己PR書等の添削や模擬面接は随時実施し、生徒が自信を持って入試に臨めるようにサポートしています。

#### 総合型・推薦型選抜での主な大学合格実績[2024年度]

- 上智大学(理工学部)
  - 東京理科大学(先進工学部)
  - 立教大学(文学部・社会学部)
  - 芝浦工業大学(システム理工学部)
  - 成蹊大学(法学部・理工学部)
  - 明治学院大学(文学部・経済学部・社会学部・法学部)
  - 日本大学(経済学部・法学部・国際関係学部・芸術学部・理工学部・生産工学部)
  - 東洋大学(社会福祉デザイン学部)
  - 駒澤大学(法学部・経済学部)
  - 専修大学(経済学部・経営学部・法学部・商学部)
  - 國學院大学(文学部・人間開発学部)
- ほか

# 補習・特別講座

一般講座……既習の学習内容における確認やまとめなどの講義や、頻出問題や入試問題の基礎を演習・解説します。  
 目的別講座……一人ひとりが目指す目標や、個別の分野に特化した講座を、集中講座として開講します。

## 夏期講座

対象	教科	講座内容
1年生	英語	<b>総合演習</b> ●受講者の習熟度に配慮してクラスを分けるので、自分のレベルに合った学習ができます。文法・構文・長文読解など総合的に学ぶ講座です。
	国語	<b>現代文(特進/進学)</b> ●問題演習を中心とした講座です。
	数学	<b>古文(特進/進学)</b> ●問題演習を中心とした講座です。 <b>理系希望者補習(特進/進学)</b> ●5年次、理系クラスを希望する生徒に推奨する講座です。
2年生 文理共通	英語	<b>特進英語</b> ●受験英語の演習を中心に学習します。 <b>進学英語</b> ●進学クラスの一般受験希望者を対象とし、受験英語の基礎を学びます。
2年生 文系	国語	<b>現代文(特進/進学)</b> ●入試問題演習を中心に、実践力の定着を図ります。 <b>古文(特進/進学)</b> ●助動詞をほぼ理解している生徒を対象に、問題演習を中心に実践力を確立します。
	社会	<b>日本史・世界史・地理(特進)</b> ●科目ごとに、講義と問題演習を行います。
2年生 理系	数学	<b>数学II・数学B</b> ●理系選択者を対象とし、既出事項の総合演習・入試問題を解くことで、実践力を養成します。
3年生 文理共通	英語	<b>上位私立英語</b> ●GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。 <b>中堅私立英語</b> ●日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
	英語	<b>共通テスト英語</b> ●大学入学共通テストの過去問題や想定問題の演習と解説を行います。
	推薦	<b>推薦入試対策講座</b> ●学校推薦型・総合型選抜で大学受験を目指す生徒を対象に、志望動機書の書き方、面接対策、小論文の書き方の基礎を学びます。
	目的別講座	

対象	教科	講座内容
3年生 文系	一般講座	<b>漢文定石</b> ●入試で漢文を必要とする生徒を対象として、頻出事項と基礎知識を再確認します。 <b>日本史受験・世界史受験・政経受験</b> ●科目ごとに、大学入試に向けた講義と問題演習を行います。
	目的別講座	<b>難関私立現代文</b> ●GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。 <b>中堅私立現代文</b> ●日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。 <b>難関私立古文</b> ●GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。 <b>中堅私立古文</b> ●日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		<b>共通テスト現代文</b> ●大学入学共通テストの現代文の演習・解説を行います。 <b>共通テスト古文</b> ●大学入学共通テストの古文の演習・解説を行います。
		<b>地形図読図</b> ●読図方法を学習し、地域の変化や問題点を検証します。Googleマップや地理院地図など、最新の地図も用いて学習します。
3年生 理系	一般講座	<b>数学III演習</b> ●一般入試を受験する理系の生徒を対象に、重要な入試問題の演習・解説を行います。 <b>数学IIIB演習</b> ●一般入試を受験する理系非微積の生徒を対象に、重要な入試問題の演習・解説を行います。
	目的別講座	<b>物理演習・化学演習・生物演習</b> ●一般入試を受験する理系の生徒を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。 <b>数学データ分析講座</b> ●特殊性のあるデータ分析の分野を集中的に学習します。 <b>数学確率講座</b> ●読解力や思考力を必要とするこの分野を、良問の演習・解説により深めていきます。
	英語	<b>英検受験講座</b> ●希望級別に、過去問題を中心に演習・解説を行います。
	1~3年生	

## 冬期・春期講座

対象	教科	講座内容
1年生	英語	<b>英語文法講座(冬期・春期)</b> ●既出事項を中心に、英文法のまとめをします。
	国語	<b>古文(冬期・春期)</b> ●古文の基礎演習を中心とした講座です。
2年生 文理共通	英語	<b>特進英語(冬期)</b> ●受験英語の演習を中心に学習します。
	英語	<b>英検受験講座(冬期)</b> ●希望級別に、過去問題を中心に演習・解説を行います。
2年生 文系	一般講座	<b>現代文(冬期)</b> ●入試問題演習を中心に、実践力の定着を図ります。 <b>特進古文・特進漢文(冬期)</b> ●問題演習を中心に実践力を確立します。
	社会	<b>特進世界史講座・特進日本史講座(冬期・春期)</b> ●科目ごとに、講義と問題演習を行います。夏期講座の継続となります。
2年生 理系	一般講座	<b>数学講座(冬期)</b> ●理系選択者を対象とし、既出事項の定着・総合問題・入試問題を演習・解説します。 <b>物理講座(冬期・春期)</b> ●進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。 <b>生物講座(冬期)</b> ●進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。
	目的別講座	<b>特進統計講座(冬期)</b> ●特殊性の高い統計の分野を集中的に学習します。
3年生 文理共通	英語	<b>英語私大対策講座(冬期)</b> ●私大個別入試を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。 <b>共通テストリーディング対策講座(冬期)</b> ●大学入学共通テスト受験者を対象に、リーディングの予想問題等の演習と解説を行います。 <b>共通テストリスニング対策講座(冬期)</b> ●大学入学共通テスト受験者を対象に、リスニングの予想問題等の演習と解説を行います。

対象	教科	講座内容
3年生 文系	一般講座	<b>現代文講座(冬期)</b> ●一般入試受験者を対象に、演習・解説により学力の最終的な仕上げを目指します。
3年生 理系	一般講座	<b>数学III演習(冬期)</b> ●一般入試受験者を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。 <b>数学II演習(冬期)</b> ●一般入試受験者を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。
	目的別講座	<b>共通テスト対策数学II(冬期)</b> ●大学入学共通テストの想定問題を中心とした演習と解説を行います。 <b>共通テスト対策数学AB(冬期)</b> ●大学入学共通テストの想定問題を中心とした演習と解説を行います。

**その他の入試対策講座** 通常カリキュラムに組み込まれた選択授業です。必要に応じて選択し受講します。

対象	教科	講座内容
2年生	選択科目	<b>英語リスニング講座</b> ●大学入学共通テスト・一般入試のリスニングに対応できる基礎力を身につけます。
3年生	英語	<b>英語ライティング・スピーキング講座</b> ●実践的な練習を行い、資格取得や入試に備えます。
	社会	<b>ニュース解説・時事講座</b> ●小論文、面接対策の講座です。時事問題を取り上げ、自分の意見をまとめたり、ディベートを行ったりします。積極的に発言することで、授業で蓄積した知識の定着にもつながります。
	国語	<b>小論文講座</b> ●問題提起や客観的な視点について学習し、結論としての自分の意見・考えを明確にまとめる力をつけ、文章表現力を高めます。



# 英語への親近感を持たせ、“使える”語学力につなげる

# 03

# 01

## 海外語学研修旅行

1年生・2年生希望者対象

1年生・2年生の希望者を対象に、夏期休暇期間中にイギリスまたはアメリカの学校へ短期留学をする海外語学研修旅行を実施しています。

英語の授業に参加して語学力を向上させるとともに、自分が今まで学んできた英会話力が、どれだけ通用するかを試みます。研修の18日間は現地の家庭にホームステイ。文化の違いやコミュニケーションの難しさ、そして楽しさを体験し、大きく成長するプログラムです。

\*本校ではイギリス・プログラムとアメリカ・プログラムを隔年で交互に実施しています。

### イギリス・プログラム

イングランド南部にある港町・ポーンマスで、語学学校「KING's School」に通います。ポーンマスは留学生が多い街で、立正生が参加する英語の授業にも多国籍の中高生が集まります。滞在中には、近郊の史跡を見学するエクスカージョン(バス遠足)も実施。イギリスの歴史・風土を、胸いっぱい吸い込めるプログラムとなっています。

### アメリカ・プログラム

ロサンゼルスで、語学研修&ホームステイまたは寮滞在を体験します。温暖な気候で天候に恵まれた土地だけにマリンスポーツも盛んです。英語の学習だけでなく、自然を満喫できるアクティビティや観光地の見学も多数用意されています。アメリカの文化・自然の雄大さを肌で感じるプログラムです。



## English Camp

1年生希望者対象

福島県のプリティッシュ・ヒルズで、3泊4日の英語研修を行います。ネイティブスピーカーのスタッフによる少人数の英会話レッスンに参加。スポーツなどのアクティビティもあります。普段は英会話に消極的でも、イングリッシュキャンプでは、その雰囲気もあるせいか、どの生徒も積極的に英語で話しかける様子が見られます。生徒参加型の授業や海外の文化に慣れることで、海外語学研修旅行の事前準備にもなります。



Student's Voice A.Y.さん [高校1年]

### 英語への興味が深まった研修 いつかホームステイもしてみたいです

僕は外国に興味があり英語が好きなので、いずれホームステイに行きたいと思っています。その準備として臨んだイングリッシュ・キャンプは、スピーキングの力を試す絶好の機会でした。地球環境をテーマにした班活動では最後の発表を担当することに。緊張しましたが、英語でプレゼンできたことは、今後につながる大きな自信になりました。



Student's Voice T.Y.さん [高校1年]

### ネイティブの先生が 話せるように導いてくれました

イギリスに留学したような雰囲気を味わいたくて参加しました。普段の授業では使わない表現に苦戦することもありましたが、ネイティブの先生が単語を引き出してくれたり、ジェスチャーを交えてやり取りをしてくれたりして、いつの間にか会話を楽しめるように。英語をもっと勉強して、留学にも挑戦したいと思っています。



# 02

## 充実した英語検定対策

「聞く・話す・読む・書く」の4技能の定着度を測るために英検の受検を奨励し、高校卒業までに2級(特進クラスは準1級)以上の取得を目指します。夏休みや年3回の受検前には「英検対策講座」を開講しており、多くの生徒が受講しています。

### 高2修了時の英検取得状況(2024年3月)

準1級 2名 (大学中級程度)	2級 59名 (高校卒業程度)	準2級 256名 (高校中級程度)
--------------------	--------------------	----------------------





國學院大学 人間開発学部 子ども支援学科 1年 | 平林 咲良

**私を成長させてくれた  
弓道部での日々  
かけがえのない時間を胸に、  
これからも歩んでいきたいです**

学校生活で最も印象に残っているのは弓道部での活動です。部活動紹介で弓を引く先輩の姿に目を奪われ入部を決め、高2では部長を務めました。部長として心がけたのは、誰もが意見を言いやすい、温かみのある雰囲気作りです。練習メニューや弓道場の使用順などを部員たちと話し合い、みんながより良い練習ができる環境を考えました。この経験を通じてコミュニケーション力が伸びたように感じています。

みんなで協働することの喜びを知り、部員一人ひとりの声に耳を傾けることの大切さを学びました。大きな成長の糧となった日々で学んだことを、大人になっても生かしていきたいです。



早稲田大学 人間科学部 健康福祉科学科 1年 | 雪城 大暉

**運動が苦手でも得意なことで  
貢献できた体操部  
立正で一番、和気あいあいとした  
おすすめの部活動です**

体操部での3年間はとても充実したものでした。特に、部活動紹介の動画づくりに皆が協力してくれたことが一番の思い出です。苦手なことがあっても得意分野で挽回できたことで、さまざまなことに自身がもてるようになりました。大学受験でも、自分には難しいと思っていた志望校ですが、授業が面白くて得意になった世界史が力になりました。立正高校の社会の授業は、ただの暗記ではなく、外の社会に興味を持てるようになる授業でした。今、関心があるのは物価高。僕がいつも食堂で食べていたオムライスの卵価格の高騰が気になっています。体操部でたくさんの仲間と関わり、部活動を運営した経験を活かして、大学ではオムライスサークル作りに挑戦するつもりです。



北海道大学 化学重点選抜群 1年 | 坂東 義治

**「一人暮らし」と「国立大学で学ぶ」という目標を掲げて  
部活動も学校生活も満喫した3年間**

充実した学校生活を送っていた兄の姿を見て立正高校に入学し、同じ吹奏楽部に入部しました。立正の吹奏楽部は低音パートのレベルが高く、安定感のあるメロディーを奏でます。僕はアルトサクソを担当しました。リード楽器でソロもあるので、いつも緊張感を持って演奏していました。失敗もありましたが、その経験があったからこそ度胸をつけて大学受験に臨むことができました。僕の目標は兄と同じく国立大学に入学して、一人暮らしをすることでした。高1の時に担任の先生に相談すると、「目標に向かって自由にやっごらん」と見守ってくださり、吹奏楽部と受験勉強を両立させながら、のびのびと挑戦することができました。今、北海道での一人暮らしに期待を膨らませています。



立教大学 社会学部 社会学科 1年 | 信永 果歩

**探究活動が総合型選抜の力になりました  
将来、障がい者スポーツを支える人材になることが目標です**

東京パラリンピックで車いすバスケットボールを知ったことが、進路を決めるきっかけになりました。高2の探究活動では障がい者スポーツを研究テーマに、選手や、障がい者スポーツの普及活動をする方へのインタビューを行いました。また、探究の過程で、車いすバスケの次世代育成活動にも関わるようになりました。この経験は総合型選抜の大学受験につながりました。立正大学にも車いすバスケで活躍される先輩がいらっしゃるのですが、障がい者スポーツの世界で活躍する女性はまだまだ少数です。先輩のような方をロールモデルとして、女性も障がい者スポーツに参加できるように支える活動に関わっていきたいと思っています。



上智大学 理工学部 情報理工学科 1年 | 福島 玲奈

**授業のおもしろさに刺激を受け文系から理系へ  
将来は数学教師になって母校の教壇に立ちたいです**

もともとは文系科目が得意でしたが、高1の授業をきっかけに数学のおもしろさに目覚め、理系を選択。先生に指定校推薦を薦められ、定期テストや小テストに集中して取り組みました。チアリーディング部の部長も務めていたので、勉強と部活動を両立するため、日々の授業は自習ノートで復習し、定期テストの1週間前は毎朝5時半に起きて勉強。高3の9月に校内選考に選ばれてからは、志望理由書と課題の添削、面接の練習を何度も先生にお願いし、自分の考えをしっかりと伝えるにはどうすれば良いかのアドバイスをいただきました。自信を持って試験に臨めたのは先生方のおかげです。将来は数学教師として母校に戻り、私が受けたような生徒を引きつける授業がしたいです。



600台の自転車が止められる駐輪場を整備していますので、高校生には自転車通学が人気！大崎駅からのスクールバスを利用する生徒もいます。



文武両道、男女ともに柔道を必須科目にしています。担当教員はもちろん柔道経験者。基礎から安全に学ぶことができます。



芸術科目は音楽・美術・書道から一つを選びます。選択の仕方によっては高3まで履修も可能。じっくりしっかり学べます。



カレーライスや種類のほかに、日替わり定食もあり、どれも美味しいです!!  
現在は、高2・高3が毎日利用できます。

### ●リクエスト弁当

食堂で注文すると、あつあつのお弁当ができてあがります。ボリュームたっぷりで大満足。



# SCHOOL LIFE



忘れられない思い出と忘れたくない思い出を



「机上の学習だけでなく、きちんと実践すること」をモットーに、理科系科目では授業で学んだ内容を確認しながら、実験を行います。



放課後補習は生徒からの要望をすぐに実現。個別、またはグループなど少人数でも状況に応じて対応しています。



各階のラウンジでの面談や補習も、立正ではよく見る風景。担任だけでなく、教科担当にも気軽に相談することができます。



# Facilities



馬込キャンパス・施設紹介



図書館

中庭テラスに面した閲覧席が並ぶ明るい空間。約50,000冊の蔵書に加え、約50誌の雑誌を定期購読しています。個別ブースやグループ学習スペースもあり、自主学習にも最適な環境です。



行学ホール(多目的ホール)

講堂として学校行事や講演会、コンサートなどに利用しています。電動式の収納椅子による約600席のホールです。椅子を収納すると小体育館になります。



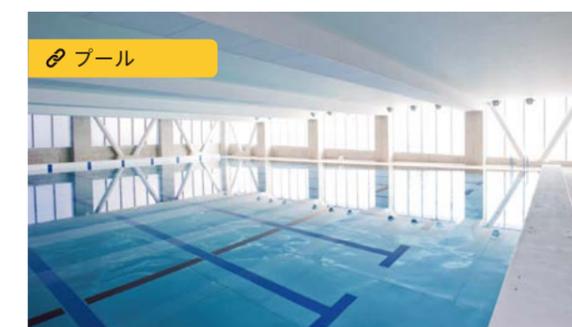
ランチルーム

清潔で開放的な食堂は体育館のとなりに配置。日替わり定食やカレーライス、種類、フライドポテトなどのホットスナックを販売しています。



グラウンド

約5,300㎡のグラウンドは、ほぼ全面を人工芝化。陸上用タータンレーン・跳躍競技用の砂場、投球練習用のマウンドなどもあります。



プール

公認競技と同じ規格の室内プールです。滅菌方式は先進のMIOX(マイオックス)を導入しています。



美術室

製作に集中できるよう、机の間隔を広くとりました。色彩豊かな教室になることを期待しています。



自習室

個別ブース型の自習室。隣には会議スペースがあり、先生や友だちと相談しながら勉強することもできます。



家庭科調理室

実習の安全性を高めるため、IHクッキングヒーターを導入。別に被服室もあります。



弓道場

最大五人立ができる射場です。関東大会でも実績のある弓道部を支えます。



屋上コート

ナイター設備を備えたテニスコートが2面、練習用コートが1面あります。



理科実験室(写真は物理室)

科目別に3部屋を設置。実験・観察などの演習にも、講義にも使いやすいレイアウトになっています。



礼法室

15畳の和室は主に茶道部が使用しています。また、保護者のカルチャー教室でも利用しています。



書道室

机は縦長にも使用できるため、丈の長い全紙も使えます。大きな作品用に畳敷きのスペースも設けました。



武道場

400畳の武道場は柔道場・剣道場として利用。床下には衝撃を和らげるクッション材を入れています。



アリーナ

採光性を高めた設計。NBDL3連覇のプロバスケットボールチーム・東京エクセレンスに練習場として提供していました。

# School Uniform

軽やかな着心地とシルエットの美しさにこだわった濃紺のブレザースタイル



男子冬服    女子冬服・リボン    男子夏服    女子夏服    女子スラックス    男子ポロシャツ    女子ポロシャツ



シンプルな長袖(半袖)シャツは透け防止の高い生地をセレクト。ホワイトとブルーの2色を用意しています。



女子の正装はリボンですが、普段はネクタイも選べます。

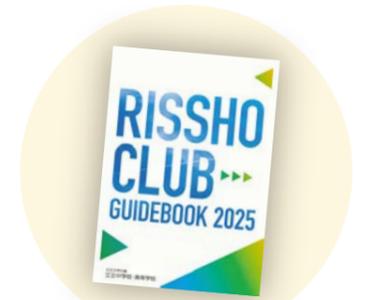


# Club Activities

高校生活にクラブ活動は欠かせない！  
立正の放課後は、生徒の熱気に包まれます



- 野球部
- サッカー部
- 水泳部
- 陸上競技部
- 体操部
- 剣道部
- 柔道部
- 卓球部
- テニス部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- チアリーディング部
- 空手道部
- 弓道部
- ゴルフ部
- 山岳部
- 吹奏楽部
- 電機部
- 放送部
- 写真部
- 美術部
- 書道部
- 茶道部
- 華道部
- 宗教研究部
- 鉄道研究部
- 釣り部
- イラスト同好会
- 軽音楽同好会
- 合唱同好会
- 競技かるた同好会



RISSHO CLUB GUIDEBOOK 2025  
各クラブのデータはこちらをご覧ください



# School Events

学校行事

- 4**
- 入学式
  - 始業式
  - オリエンテーション(新入生)
  - 実力テスト
  - 進路ガイダンス(3年)
  - 健康診断
  - スポーツテスト

- 5**
- 第1回定期考査
  - 授業参観

- 6**
- 体育祭
  - 創立記念日

- 7**
- 第2回定期考査
  - 立正DAY(1年)
  - マイナビ進学ライブ(2年)
  - 終業式
  - 体育集中講座(1年希望者)
  - 海外語学研修旅行(1・2年希望者)
  - フォローアップ講習

- 8**
- 夏期講習(学年別)
  - 英検補習
  - GTEC(3年希望者)

- 9**
- 始業式
  - 立正祭

- 10**
- お会式参拝
  - 第3回定期考査
  - 進路ガイダンス(1年)
  - 実力テスト

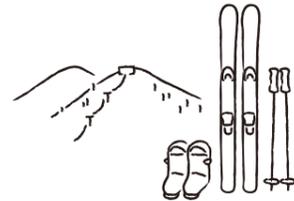
- 11**
- 実力テスト
  - 身延山参拝旅行(1年)
  - 九州修学旅行(2年)
  - 立正大学付属校入試(3年)
  - 学部・学科ガイダンス(2年)
  - キャンバースークライブ(1年)
  - ミュージカル鑑賞教室(2年・音楽選択者)

- 12**
- 第4回定期考査
  - GTEC(1・2年)
  - 共通テストプレテスト(3年)
  - English Camp(1年希望者)
  - 大学入試補習(3年)
  - 終業式
  - フォローアップ講習
  - 健歩大会(1・2年)

- 1**
- 始業式
  - 大学入試補習(3年)
  - 実力テスト(1・2年)

- 2**
- 探究学習発表会(1・2年)
  - 卒業生とのお別れ式

- 3**
- 第5回定期考査
  - 卒業式
  - 体育集中講座(1・2年希望者)
  - 勉強合宿(2年)
  - 卒業生と在校生の進学懇談会
  - 修了式



体育祭(6月)



中学と高校は別々に行います。生徒それぞれの得意分野で競技に参加し、総合優勝を目指します。

九州修学旅行(2年/11月)



3泊4日で九州固有の文化や歴史に触れ、平和について考えます。また、集団生活を通じ、社会性を身につけます。

体育集中講座(1年希望者/7月・3月)



高校1年生の希望者が参加します。7月のウィンドサーフィン、3月のスキー・スノーボードから選択します。

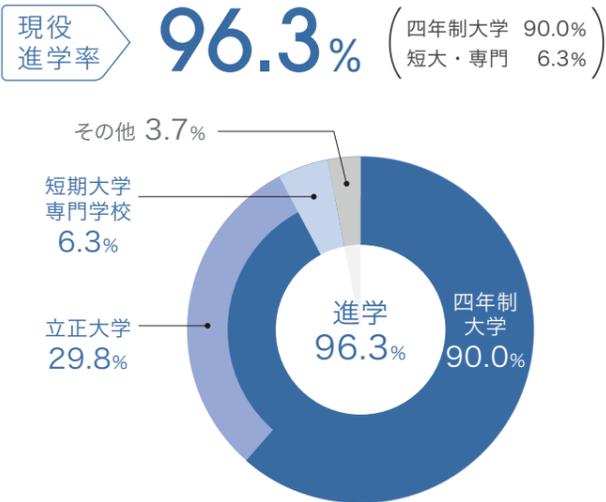
立正祭(9月)



生徒主体で盛り上がる2日間の文化祭です。各種の研究発表はもちろん、さまざまなイベントが行われます。

# 進路状況データ

## 2024年3月卒業生の進路内訳



## 推薦入試指定校一覧

学校名	人数	学校名	人数
上智大学	1名	東京経済大学	4名
東京理科大学	3名	東京農業大学	5名
青山学院大学	1名	大妻女子大学	4名
成蹊大学	4名	芝浦工業大学	2名
明治学院大学	2名	東洋英和女学院大学	8名
日本大学	15名	東海大学	1名
専修大学	10名	関東学院大学	22名
東洋大学	6名	東京都市大学	12名
駒澤大学	2名	女子栄養大学	4名
國學院大学	3名	日本獣医生命科学大学	1名
神奈川大学	19名	東京電機大学	7名
玉川大学	20名	他多数	

## 近年の主な大学合格実績

### ◎国公立大学・大学校

	2022	2023	2024
京都大学	1名		
一橋大学	1名		
東京工業大学		1名	
北海道大学			1名
電気通信大学		1名	
横浜国立大学			1名
帯広畜産大学		1名	
横浜市立大学	1名		
高崎経済大学	1名		
熊本県立大学		1名	

	2022	2023	2024
法政大学	6名	6名	7名
成蹊大学	6名	8名	5名
成城大学	2名	3名	1名
明治学院大学	11名	11名	10名
武蔵大学			6名
獨協大学	5名		
國學院大学	6名	5名	6名
日本大学	30名	21名	20名
東洋大学	17名	12名	31名
駒澤大学	14名	5名	7名
専修大学	25名	34名	15名
麻布大学			1名

	2022	2023	2024
東京経済大学	7名	6名	3名
東京電機大学	5名	4名	3名
東京都市大学	11名	14名	10名
東京農業大学	3名	4名	4名
二松学舎大学	3名	7名	2名
日本女子大学			1名
日本赤十字看護大学		1名	
日本体育大学	3名	1名	1名
フェリス女学院大学		1名	2名
武蔵野大学	6名	8名	8名
同志社大学			1名

### ◎私立大学

	2022	2023	2024
早稲田大学	5名	2名	5名
慶應義塾大学	5名	1名	1名
上智大学		2名	1名
東京理科大学		5名	4名
学習院大学	3名	6名	3名
明治大学	15名	1名	12名
青山学院大学	4名	2名	
立教大学	11名	7名	10名
中央大学	5名	4名	5名

	2022	2023	2024
桜美林大学	7名	6名	1名
神奈川大学	22名	30名	32名
関東学院大学	12名	17名	16名
北里大学	4名	2名	3名
国土館大学	3名	5名	3名
芝浦工業大学	1名	7名	2名
順天堂大学	1名	8名	1名
玉川大学	4名	4名	5名
帝京大学	25名	1名	5名
東海大学	4名	10名	9名

	2022	2023	2024
■海外の大学	1名	5名	
■その他の大学	129名	147名	74名
■短期大学	6名	2名	3名
■専門職大学	1名	3名	1名
■専門学校	18名	27名	17名

## 立正大学への推薦制度

立正大学の付属校である本校には、全学部全学科を対象とした指定校推薦枠が確保されています。原則として進学クラスの生徒を対象に、希望者の在学中の成績、生活態度を考慮したうえで推薦を認定しています。試験では、学部・学科ごとに面接や小論文が課せられますが、立正大学推薦入試対策の指導を行っているため、希望者のほぼ全員が合格しています。

立正大学付属校入試 合格学部[2024年度]			
心理学部	10名	仏教学部	3名
法学部	16名	データサイエンス学部	3名
経営学部	15名	地球環境科学部	3名
経済学部	16名	社会福祉学部	3名
文学部	17名	合計 86名	

# Q & A

受験生・保護者の皆さまから寄せられる 代表的なご質問にお答えします



### Question クラスの人数は何人ですか？

35名程度です。

### Question 高校入学者と中学校からの 内部進学者は同じクラスになりますか？

高校1年次では別々のホームルームクラスになります。高校2年次以降は特進、進学クラスともに文理に分かれるので高校入学者と内部進学者は混ざります。

### Question 特別進学クラスでは 部活動に参加できますか？

特に制限はないので参加できますが、7時間目まで授業があることが多いので、活動時間が1時間程度短くなる日があります。加入率は80%以上です。

### Question コースの変更は可能ですか？

進学クラスから特別進学クラスへ変更する場合には学力基準がありますが、進級時にコース変更は可能です。生徒や保護者と十分に面談を重ねた上で変更を行います。

### Question コースによって授業料は異なりますか？

特別進学クラスも進学クラスも授業料は変わりません。ただし、特別進学クラスのみ使う教材や外部模試があるときは費用が別途かかります。

### Question 学習塾等に通う生徒は多いですか？

学校全体の人数は把握していませんが、学習塾に通っている生徒はいます。しかし、本校は授業の他に補習があるので学校の勉強で十分と考えています。

### Question PTA活動はどのように行われていますか？

本校には「師親会」というPTAがあります。これは教師と保護者が連携し、生徒たちがより良い学校生活を送れるように協力し合おうという思いが込められています。主な活動は、総会や立正祭でのバザーの出店、新聞の発行などです。また、師親会に向けたカルチャー教室(水彩画/茶道/パソコンなど7種類)も実施しています。お気軽にご参加ください。

### Question 食堂はありますか？

はい、あります。カレーライスや麺類の他に、日替わり定食もあります。現在は、高2・高3が毎日利用できます。

### Question 校内で携帯電話を使うことはできますか？

携帯電話の所持は可能ですが、校内にいるときは電源を切り、使用不可としています。携帯電話許可書の申請が年度ごとに必要です。

### Question 髪型や身だしなみについての 決まりはありますか？

髪型の加工や化粧は認めていません。また、本校では社会に出たときに信用、信頼されることが大切だと考えています。身だしなみについても信頼される大事なものと捉えているので、月に1回程度、頭髪服装検査を行い、指導しています。

### Question 女子の制服でスラックスは 認められていますか？

認めています。制服のオプションとして購入することができます。

### Question スクールバッグは指定のものですか？

リュックサックタイプの学校指定のものがありません。ただし、各部で学校に認められた鞆でも部活動のある日には登校することができます。

### Question 仏教徒(日蓮宗)ではないのですが、 大丈夫ですか？

本校の建学の精神は日蓮宗の教えによるものですが、仏教の教えを押し付けることは一切ありません。

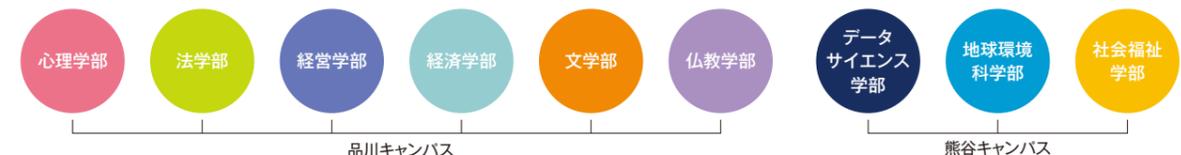
### Question 緊急時の連絡体制について教えてください

災害や事件などが発生した場合は、「学校ホームページ」と「一斉メール配信システム」を使って速やかにご連絡いたします。また、「ウェブでスクールプラス」というインターネットサービスを通じて、日々の配布物のご連絡をさせていただいたり、生徒の様子の相談を受け付けたりしています。



9学部16学科7研究科1万人が学ぶ総合大学

[品川キャンパス] JR「大崎駅」「五反田駅」から徒歩5分/東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分 [大崎キャンパス] JR「熊谷駅」よりバス10分/東武東上線「森林公園駅」よりバス12分





得意分野を伸ばし、  
これからの時代を生き抜く  
人間力を養います

### 学校長 大場 一人

1957年、東京都生まれ。立正中学校・立正高等学校・桜美林大学出身。大学卒業後、1979年4月に英語教師として立正に入職。2015年4月より学校長に就任。趣味は旅行と水泳。生徒とともに学び、一緒に成長し続けることが目標。好きな言葉は「努力」。

現代社会は、AI時代の到来と言われています。このような時代にあって、求められる力とは高いコミュニケーション能力と豊かな人間性ではないでしょうか。学力はもとより大切ですが、ただ暗記するだけではなく、培った知識を自分の中で統合し意思を持って伝えていく力、しっかりと自分の意見が表現でき、周囲から認められる人格と論理性が必要です。

もう一つ、これからの時代を生き抜くために必要な力は「自信」です。多様な文化・人々と協働する過程で、自分を見失わずに堂々と世界と渡りあうために、中高時代に得意分野を伸ばしていくことを期待しています。

一人の生徒を担当をはじめとする教員、卒業生、保護者など、大勢の「立正ファミリー」が見守っているからこそ、豊かな人間性の土台となる、健康な体と心を養うことができるのです。ぜひ一度、立正に足をお運びいただき、立正ならではの温かな雰囲気を感じ、恵まれた設備・環境をご覧ください。

### 建学の精神 | FOUNDATION POLICY

## 行学二道

「行学二道」とは、修行と修学の二つの道を指します。学校や社会で学んだ知識や経験(学)を、行動で示すこと(行)のできる生徒を育てることが、立正の建学の精神です。本校の源流にある日蓮宗の開祖・日蓮聖人は「行動」を重んじました。世の過ちを憂い思索することばかりでなく、正しい行いを自ら進んで体現する。その姿は、多くの人々に勇気と感動を与えました。「学びを行動で示す行学二道」。本校の生徒たちにも、このような積極性と改革の勇気を育ててもらいたいと願っています。

### 道徳教育 | MORAL EDUCATION

## 立正精神に基づく心の教育

高校時代における成長、その先にある充実した生き方を追求できる人になるために、本校では日蓮聖人の生涯や思想を学ぶ道徳教育を行っています。宗教の授業(高1)や仏教行事での講話、ディスカッションなどを通じて自分をしっかり見つめ、考えを深めることで、生徒それぞれの中に「心の軸」が育まれていきます。また、学校生活における生徒・教員との関わりから、感謝と思いやりの心が養われていきます。



### 沿革 | HISTORY

- 1872年 ◎文部省の新学制にならい、現港区高輪承教寺に「日蓮宗宗教院」を設立。
- 1904年 ◎現品川区大崎に新校舎落成し、専門学校令による「日蓮宗大学林中等科」(5年制)を開設。
- 1907年 ◎「日蓮宗大学中等科」(5年制)に改称。
- 1920年 ◎「日蓮宗大学中等部」に改称。
- 1924年 ◎大学令による立正大学設立。「立正大学中等部」と改称。
- 1925年 ◎「立正中学」と改称し、はじめて一般子弟の教育機関として開放する。
- 1938年 ◎「立正中学校」と改称。

- 1947年 ◎学校教育法の実施により、新制「立正中学校」に改編。
- 1948年 ◎新制「立正高等学校」に改編。
- 1994年 ◎中学校において男女共学を実施。
- 1997年 ◎高等学校において男女共学を実施。
- 2004年 ◎創立100周年。
- 2013年 ◎大田区西馬込に「新キャンパス馬込」を開設。

## 立正データ

### DATA 高校入試結果 [2024年度]

	推薦 〈進学〉	推薦 〈特進〉	一般 〈第1回〉	一般 〈第2回〉
募集定員	100名		70名	30名
応募者	78名	2名	170名	86名
受験者	78名	2名	165名	67名
合格者	78名	2名	147名	55名
補欠合格者	0名	0名	0名	0名
実質倍率	1.0倍	1.0倍	1.1倍	1.2倍
合格最低点	—	—	150点	149点

### DATA 生徒数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男子	134名	110名	96名	212名	261名	260名
女子	51名	48名	54名	101名	120名	124名
合計	185名	158名	150名	313名	381名	384名

男子生徒	女子生徒	全校生徒
1,073名	498名	1,571名

### DATA 高校一般入試得点状況 [2024年度]

一般〈第1回〉	英語	国語	数学	社会	理科
合格者平均点	66.5点	68.2点	56.6点	63.2点	60.5点
合格者最低点	35点	43点	25点	38点	39点

一般〈第2回〉	英語	国語	数学	社会	理科
合格者平均点	67.3点	64.1点	74.9点	61.2点	63.3点
合格者最低点	35点	42点	35点	40点	38点

### DATA 通学地域別生徒数 [高校生のみ]

東京都 770名	通学地域 BEST 3	大田区 365名	品川区 167名	世田谷区 50名	
足立区 ▶ 6名	新宿区 ▶ 5名	稲城市 ▶ 2名	荒川区 ▶ 2名	杉並区 ▶ 6名	調布市 ▶ 1名
板橋区 ▶ 1名	墨田区 ▶ 20名	町田市 ▶ 4名	江戸川区 ▶ 20名	世田谷区 ▶ 50名	
大田区 ▶ 365名	台東区 ▶ 4名		葛飾区 ▶ 11名	中央区 ▶ 8名	
北区 ▶ 4名	中野区 ▶ 1名		江東区 ▶ 19名	練馬区 ▶ 4名	
品川区 ▶ 167名	港区 ▶ 31名		渋谷区 ▶ 8名	目黒区 ▶ 31名	

神奈川県 292名	通学地域 BEST 3	川崎市・幸区 55名	川崎市・川崎区 52名	横浜市・鶴見区 37名	
【横浜市】	都筑区 ▶ 8名	幸区 ▶ 55名	青葉区 ▶ 14名	鶴見区 ▶ 37名	高津区 ▶ 21名
旭区 ▶ 1名	戸塚区 ▶ 1名	多摩区 ▶ 1名	磯子区 ▶ 2名	中区 ▶ 3名	中原区 ▶ 28名
神奈川区 ▶ 5名	西区 ▶ 5名	宮前区 ▶ 18名	金沢区 ▶ 3名	保土ヶ谷区 ▶ 3名	
港南区 ▶ 3名	緑区 ▶ 4名	海老名市 ▶ 1名	港北区 ▶ 22名	鎌倉市 ▶ 1名	
栄区 ▶ 1名	【川崎市】	藤沢市 ▶ 1名	瀬谷区 ▶ 1名	川崎区 ▶ 52名	大和市 ▶ 1名

千葉県 13名
市川市 ▶ 6名
印西市 ▶ 1名
浦安市 ▶ 1名
柏市 ▶ 1名
白井市 ▶ 1名
流山市 ▶ 1名
船橋市 ▶ 2名

埼玉県 3名
川口市 ▶ 1名
さいたま市 ▶ 2名

### DATA 入学時および入学後の諸経費

#### ■入学初年度学納金等 [2024年度]

入学金(入学手続き時)	250,000円
予納金(入学手続き時)	男子 259,214円
	女子 262,274円
授業料(2期分納)	★447,000円
施設費(入学後)	165,000円
懇親会費(入学後)	入会金 10,000円
	年会費 13,500円
生徒会費(入学後)	入会金 5,000円
	年会費 12,000円

★就学支援金により減額の可能性があります。

- \* 入学手続き時の納入金のうち、入学金は返金いたしません。
- \* 予納金は、教材費・体育着・通学鞆等の費用に使われます。
- \* 入試成績・学業成績が、極めて優秀な生徒に対して特待生制度があります。
- \* 師親会とは、PTAのことです。
- \* 学年により、修学旅行の積立金があります。
- \* 寄付金は任意(1口10万円1口以上)です。学債はありません。
- \* 施設費は2・3年次も同じ金額です。
- \* 学納金等は、変更する場合もあります。

### 奨学金制度について

学業成績、人物ともに優秀でかつ健康な生徒に対して、入学金、授業料、施設費などを免除する特待生制度を設けています。また入学後、勉学の意欲がありながら、経済的困窮のために通学・進学が困難と学校長が認めた者には、授業料を免除する制度を用意しています。

#### ▷特待生制度

対象者	特待生制度
入試成績優秀者	入学金・授業料(原則3年間)・施設費(初年度のみ)を免除
入試成績が上に次ぐ者	入学金を免除
高校3年次において成績優秀であり、かつ立正大学に進学する者	入学金(大学)を免除
在学生で成績優秀者	次年度の授業料を1年間免除
体育または文化的活動の成績による者	次年度の授業料を1年間免除
勉学意欲がありながら、経済的困窮のため通学困難と校長が認めた者	次年度の授業料を1年間免除

#### ▷同心育英基金

日本の社会構造の急激な変化により、教育を受ける側にも経済的な困難を招くケースが増加しています。本校では、在学している生徒・父母の自助努力の手助けの一環として、教育資金援助活動を行っています。